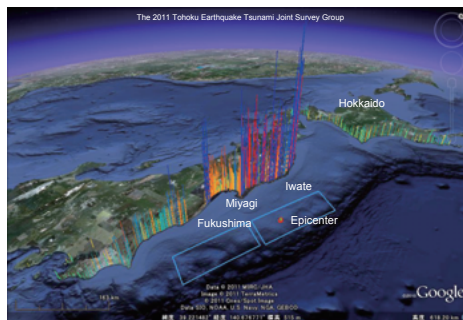


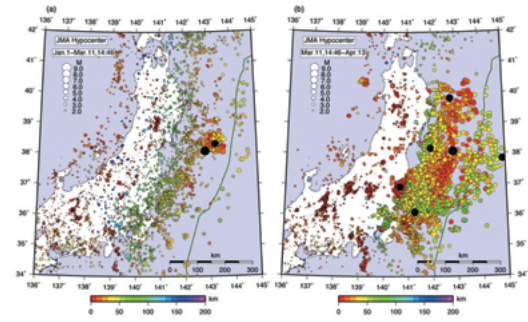
どう立ち向かうか 巨大災害に

想定とその限界

本年度から2年間、「巨大災害にどう立ち向かうか」をメインテーマとして講座を開催いたします。今年3月に、東日本大震災が発生し甚大な被害をもたらしました。地震・津波に対する社会的関心が高まっていることを踏まえ、講座の前半は「地震・津波基礎講座」として地震や津波についてわかりやすく紹介します。講座の後半では、防災対策をめぐって、大震災後広く使われた「想定(外)」という言葉に注目します。巨大地震・津波、大規模水害など、巨大災害に立ち向かうためには、それがどのような形で私たちを襲うのかについて予め「想定」する作業が不可欠です。しかし同時に、「想定」に課題や限界があることもたしかです。本講座では、この点についてわかりやすく解説いたします。



津波痕跡高調査結果 (津波合同調査グループ)



プログラム

- 開会の挨拶
- 地震・津波基礎講座 実用地震学：揺れる前に地震を知らせる
- 地震・津波基礎講座 津波災害とリアルタイム予測
- 東日本大震災一立ち止まって、地震科学の来し方を考えるー
- 都市の浸水想定ー大雨・洪水に備えるー
- 大規模災害と防災計画：総合防災学の挑戦
- 総合討論

所長 中島 正愛
助 教 山田 真澄
助 教 安田 誠宏
教 授 橋本 学
准教授 川池 健司
教 授 多々納 裕一
司会：教 授 矢守 克也

日 時 ●平成23年 9月 29日 (木) 10時00分～17時00分

場 所 ●キャンパスプラザ京都

応募資格 ●特に問いません※なお、本講座は土木学会CPDプログラムとして認定されています。

受 講 料 ●2,000円 (テキスト代及び消費税を含む)※学生は無料 (申し込みは必要です)

募集人員 ●200名 (先着順)

応募方法 ●電子メールまたは往復ハガキにて、〒住所 (連絡先)、氏名・ふりがな、年齢、職業 (勤務先) [学生の場合は学校名及び学年]、電話番号を明記し、また、往復ハガキの場合は返信ハガキに宛名 (〒住所、氏名) を記入の上、申し込んでください。
※住所等の個人情報は、当公開講座以外の目的で使用することはありません。

応 募 先 ●〒611-0011 宇治市五ヶ庄 京都大学 宇治地区事務部研究協力課研究支援グループ
電話 0774-38-3350 電子メール・アドレス kokai23@dpri.kyoto-u.ac.jp

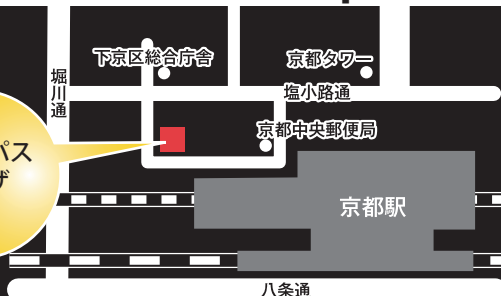
締 切 日 ●平成23年 9月 13日 (火) 必着

※9月21日 (水) までに結果を通知しますが、期日までに連絡がない場合は、上記応募先までお問い合わせください。

防災研究所 HP <http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/>



キャンパス
プラザ
京都



開催場所ご案内
キャンパスプラザ京都 電話 (075) 353-9111
京都市下京区西洞院通塩小路下る

経路ご案内
●JR・近鉄「京都」駅下車 烏丸出口から徒歩5分
●地下鉄「京都」駅下車 北側改札口から徒歩5分
●市バス「京都駅前」下車徒歩すぐ